

入職後の経過

▶2017年度

入職・中央業務

▶2018年度7月

外科・緩和ケア病棟
担当薬剤師

▶2020年度

外来化学療法
担当薬剤師



自己紹介

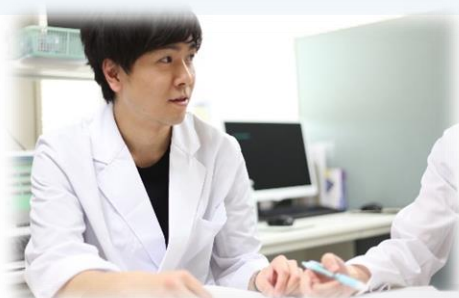
私は将来抗がん剤治療に携わりたいと思い現在の職場に入職しました。1年間の中央業務を経て、2年目から抗がん剤治療の多い外科病棟に配属、その後内科・呼吸器科病棟に配属となりました。治療方法や化学療法を学ぶとともに、医師や看護師をはじめ多職種と関わる機会が多く、多職種連携の大切も学ぶことができました。そして、4年目から外来化学療法担当として業務を行っています。他職種に頼りにされる機会も多く、非常に責任の大きな仕事ですが、その分やりがいのある仕事だと思います。

1日のスケジュール



副作用モニタリング

医師の面談前に介入し安全に化学療法を受けてもらうために、**副作用の早期発見・早期対処**を目的にモニタリングを必ず行います。



処方提案

副作用等の状況を確認して医師へ処方提案を行うなど、患者さまが安心して治療を受けられるよう努めています。

8:30 10:30 11:00 11:30 12:00 14:00 16:00 17:30

朝礼	医師診察前 患者面談	医師へ 処方提案	服薬指導	お昼 休憩	投与量 設計	医師へ 処方提案	レジメン 管理	退勤
		混注監査						



新規に抗癌剤治療を開始する際には、**化学療法のスケジュールや副作用について説明**し、副作用対策や効果について指導を行っています。

服薬指導

投与量設計



化学療法を安全に行うために、**患者ごとに投与量、投与速度、投与間隔**等の処方内容の確認をします。

メッセージ/今後やりたいこと

患者さまに寄り添い、頼られる薬剤師になるために

内科、外科等様々な病棟を経験したことで多くの疾患、治療に関して知識を得ることができました。そのような経験が現在の業務にも活かしていると感じています。そして、今年度外来がん化学療法の資格取得を目指しています。今まで以上に患者さまや医師に必要とされる薬剤師になれるよう頑張りたいと思います。

